2014-2015 年度今治ロータリークラブ週報　No.7

第 7 回 例 会 報 告（8月21日）

【 出　席　報　告 】

・会員数　５３名　・出席数　３３名　・欠席数　２０名
・当日出席率　６７．３９％　・前々回修正出席率　１００％
＜欠席会員＞原、平田、板脇、飯、冠、木村、吉良、久米、桑森、村上(裕)、岡田、竹田、吉田
〔免除会員〕青野(明)、青野(賢)、原田、檜垣(巧)、光藤、宮本、高木
<7/31 欠席補填>(短期交換)板脇　(7/29 今治南)冠、松木、八木　(7/30 東予)村上(修)　(8/2IAC 年次大会)飯
(8/4 今治北)桑森、眞鍋、田中(悟)　(8/11 今治北)青野(賢)、原、原田、平田、竹田、宮本

◇余さんスピーチ・京都大博士課程の入学試験に合格した。ご支援ありがとうございました。このうれしさを皆さんとシェアしたい。この気持ちを踏まえ、RC 精神を実践したい。

◇会長報告・米山記念奨学会より余さんへ修了証が届きましたので贈呈しました。
・米山記念奨学会より村上修三会員へ米山功労者感謝状が届きましたので贈呈しました。
・マルマストリグ(株)代表取締役　河野通則氏、四国鉄鋼(株)代表取締役社長　大河内雅徳氏、の入会手続きが規定の段階を経て理事会で承認されました。

◇幹事報告・9 月 11 日(木)18:30 より笹にて月見夜間例会を開催します。皆様のご参加をお待ちしています。
・9 月 25 日(木)市民の森フラワーパークを清掃。早朝 6:30 清掃開始。7:00 より例会。パン・飲み物をご用意しています。雨天の場合は例会のみ開催。ロータリーバッジの着用をお願いします。

◇親睦活動委員会・お誕生日スピーチ・松木徹夫会員：東京で開催の国立故宮博物院展に足を運んだ際、「故宮は中国のものではない」「故宮は台湾のものではない」と書いたプラカードを前後に付けたアジア系の人に会った。女性で初の同博物院長となった林曼麗さんは米山奨学生。そんなことを考えると、皆さん抱えているものは色々あろうが、奨学生が日本を目指して来てくれていることを思い、複雑な気持ちになった。▼余さん：感激しています。私たちは勉強するために日本に来た。この機会を大切にしたい。新しい人生を迎えるため皆さんとの縁を大切にしたい。▼菅主浩会員：祝いの席には縁がないので、てれくさいがこれが RC のいいところ。ありがとうございます。

インターアクトクラブ年次大会報告

◆阿部真弓委員長挨拶：年次大会は天候不順のため2日間の日程を1日に短縮、2日目の大歩危峡の舟下りとかずら橋を渡る行事は中止、初日に開会式、閉会式を行う異例の運営でした。避難勧告が出る中、生まれて初めての豪雨に唖然としました。今治RC青少年友の会のサマーキャンプも台風接近のため中止。仕方がなかったとはいえ、悲しくなる思いでした。

◆今治西高インターアクトクラブ：年次大会は8月2、3日、徳島県三好市のレストランで開かれました。西高から生徒5人、教師1人の計6人が参加。開会式の後、学校紹介に続いて大会テーマ「仕事を知り生き方を探ろう」に基づく薮田ひとみさんの基調講演がありました。ワークシートを使い、さまざまな面から自分を見つめ直し、自分がなりたい姿は何かを明確に見つめることができました。次は「握手&インタビューゲーム」。さまざまな質問が書かれた紙を持って初対面の相手とインタビューし合います。初めは緊張しましたが、会話の中で自然と笑みもこぼれ、多くの人と仲良くなることができました。▼メーンのグループディスカッションは、職業別に12の班に分かれて実施。薮田さんに学んだことを生かし、職業に対するイメージ、具体的内容、魅力・やりがい、適正などについて話し合いました。イメージひとつとっても考え方は十人十色。議論する面白さを感じました。グループごとの発表では、自分が調べた職業のほかにもさまざまな職業を知ることができ、将来の選択肢を増やすことが出来た。▼翌日は雨が強さを増し、安全を考えて自由解散となりました。年に一度の貴重な機会に他高と交流できたことを参考にし、より地域に根ざした活動を行いたい。2年後には西高にホスト校が回ってくる。西高らしく楽しく有意義なプログラムにしたい。今治のよさを知ってもらえるよう準備を進めたい。

＜ゲスト＞米山記念奨学生　余暁龍様
今治西高等学校インターアクトクラブ顧問　森万里子先生、会長　檜垣慎平君、中島康平君
泉芹奈さん、田窪竜大君

次 回 例 会（8月２８日）

【　短期交換報告　】

＜会員誕生日祝＞　宮本　哲夫氏（8/28）　板脇　ゆか氏（9/1）
＜結婚記念日祝＞　宮本　哲夫氏（8/30）

〔　俥屋　〕